

第19回 全道少年U-10サッカー北北海道大会十勝地区予選 兼 第19回 勝毎杯全十勝少年U-10サッカー大会 開 催 要 項

1. 主 旨 道内の少年サッカーで活動する子どもたちの一層の心身及び技術向上を図り、併せて全道サッカー少年の交流と親睦を深める。
2. 主 催 (一社)十勝地区サッカー協会・十勝毎日新聞社
3. 主 管 (一社)十勝地区サッカー協会・十勝少年サッカー連盟
4. 後 援 十勝教育局・帯広市教育委員会
5. 期 日 2022年6月18日(土)・19日(日)
6. 会 場 十勝川河川敷サッカー場
7. 参 加 資 格
 - (1) 「参加チーム」は、今年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録した選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
 - (2) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。
 - (3) 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
 - (4) 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内の他のチームから選手を参加させることも可能とする。但し、前項(3)は適用される。
 - (5) 全道大会において「参加チーム」及び「参加選手」は、当該チームの地区大会への登録選手が16人に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
 - (6) 指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、ベンチ入り1名以上が原則(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
 - (7) 「参加選手」は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものとする。
 - (8) 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること。
 - (9) 今年度、日本スポーツ少年団に登録したチーム及び選手であること。
 - (10) **新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを遵守できるチームに限る。**
8. 参 加 チーム
及 び そ の 数
 - (1) 「参加チーム」の構成は、選手16名以内、引率指導者原則2名以上3名以下とする。但し、4学年だけでその選手数を超えるチームはその人数まで登録を認める。
 - (2) 複数チームの参加を認めるが、4学年の人数が14名を超えるチームに限る。但し、参加チーム数により地区予選日程消化が困難であると判断した場合は、複数チームの参加を認めない場合がある。
9. 競 技 規 則 (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
- 10 競 技 方 法
 - (1) 1次ラウンドは3チーム1ブロックのリーグ戦を行い、各ブロック1位が決勝リーグに進む。1次ラウンド2位・3位チームは2次ラウンドにおいて順位別のリーグ戦を行う。
 - (2) 順位は勝点(勝-3点、引分-1点、負-0点)、得失点差、総得点、対戦相手、抽選の順で決定する。ただし、決勝リーグ代表決定において同率の場合はリーグ戦終了後いわゆるPK方式で順位を決定する。
 - (3) **決勝リーグ各ブロック1位の5チームが代表となる。(開催地枠1)**
※ 競技方法は参加チーム数により変更あり。
- 11 競 技 の
フ ィールド フィールドの長さ(タッチライン)は60m、幅(ゴールライン)40mとする。その他ペナルティエリア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。交代ゾーン:自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける(ハーフウェーを挟んで3mずつ)
- 12 試 合 球 (少年用4号球)を使用する。

- 13 競技者の数および交代
- (1) 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者の内1人はゴールキーパーとする。
 - (2) 登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
 - (3) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替ることができる。

14 競技者の用具

競技者の用具・ユニフォーム

- ① (公財) 日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、本項②以下については、一部、本大会の緩和規定として採用する。
- ② 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ・ショーツおよびソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。(正・副の2色については、明確に異なる色とする。)
※ なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっても、同系色のユニフォームであれば着用可能とする。
- ③ 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立ち合いのもとに、その試合におけるユニフォームを決定する。また、その際は登録された2組のユニフォームの内から、シャツ・ショーツおよびソックスのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定することができる。(ゴールキーパーのみ、登録された4組のユニフォームから判別しやすい組み合わせを決定することができる。)
- ④ ゲーム進行時、ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとなる場合(逆の場合も)については、シャツの交換のみでもよいこととする。また、その場合、ゴールキーパーは、他の選手と区別がつくものであれば、ゴールキーパーとして登録しているユニフォームでなくてもよいものとする。
- ⑤ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または、外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑥ アンダーシャツ・タイツの色は問わないが、チーム内で同色のものを着用する。
- ⑦ 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ⑧ 選手番号の参加申込締切日以降の変更は原則認めない。
- ⑨ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会第4種部会が別途定める規定に基づくものでなければならず2022年4月25日(月)までに(公財)北海道サッカー協会に承認された場合にのみ認められる。
※ (公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程第10条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を提示することが認められる。ただし、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外する。

15 テクニカルエリア

- (1) 設置する。
- (2) ベンチに入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者原則2名以上～3名以下とする。但し、4学年だけでその人数を超えるチームはその人数までベンチ入りを認める。
- (3) テクニカルエリアを出てのコーチングを禁止する。
- (4) その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
- (5) 監督またはベンチ役員が判定に対して異議を示し、主審から注意を受けた後に、再度異議を示した時は主審の判断により退席処分とする。

16 試合時間

試合時間は前、後半とも12分間とし、ハーフタイムのインターバルは3分とする。暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用することがある。

17 懲罰

- (1) 本大会は(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規定に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (3) 本大会で退場を命じられた者は、自動的に次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (5) 前項により出場停止処分を受けたとき、各ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会が終了した時に警告の累積は消滅する。

- (6) 道大会終了時点で本地区代表の未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近の公式大会で消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (7) その他、本大会の懲罰に関する事項に関しては本大会の大会規律委員会が決定する。

18 参加申込み

「参加チーム」は以下の手続きを期日までに完了すること。

- (1) 参加申込書・チーム紹介・集合写真の一括提出。参加申込書・チーム紹介は所定のファイル、写真はJPEGデータで下記申込み先にEメールで提出すること。
- (2) 大会参加料 6,500円（内連盟負担金500円を含む）の納入。
※振込用紙の通信欄には必ず大会名やカテゴリー・希望チーム数を明記すること。
- (3) 複数参加希望のチームは、申込み締め切り後、事務局より複数参加を認められた場合に2チーム目の記載をした申込書の再提出と、2チーム目の参加料を納入すること。
その際に速やかにチーム紹介・集合写真を再提出できるよう準備をすること。
- (4) 選手変更・追加登録は、申込み期日までに所定のファイルにより再提出すること。
- (5) 参加申込み締切 2022年6月1日(水) 17時必着とする。

【申込み先・申込みの問合せ】

内山 富博 （一社）十勝地区サッカー協会 4種事務局長
Eメール：std.21u@gmail.com 携帯：080-5582-1998

【競技事項の問い合わせ】

宇野 和哉 （一社）十勝地区サッカー協会 4種委員長
Eメール：monpy@sea.plala.or.jp 携帯：090-2814-2267

大会参加料等振込口座（振込用紙に必ず大会名、チーム名を記載すること）

銀行名：ゆうちょ銀行
口座番号：02730-8-39544（郵便振替口座）
口座名：十勝少年サッカー連盟

19 組合せ 監督会議で抽選し確定する。

20 帯同審判

- (1) 審判は主審1名、副審2名、補助審1名の計4名で割り当てどおり審判運営を行う。
- (2) 出場チームは（公財）日本サッカー協会審判員（3級以上）を1名以上帯同させること。
- (3) 帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込み書に記載すること。
- (4) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとし、主審は（3級以上）の者が行い副審、補助審は（4級以上）のものが行う。
- (5) （3級以上）を帯同できない場合は、申込み締切日までに下記あてまで連絡し、不帯同料として一試合毎3,000円を大会当日の朝、本部に納入すること。
- (6) （3級以上）帯同は1次ラウンドと決勝リーグに進んだチームに限る。

【審判に関する問い合わせ】

喜多 翼 （一社）十勝地区サッカー協会 4種審判委員長
Eメール：tsubasa_n1m1m1s3@yahoo.co.jp 携帯：090-2076-8786

21 監督会議

2022年6月10日（金） 19時 ZOOMによるオンライン監督会議
監督又はそれに準ずる者が出席すること。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。

22 開会式

行わない。

23 閉会式

2022年6月19日（日）十勝川河川敷サッカー場 時間未定

24 その他

- (1) 出場チームは、（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
大会初日、自チームの第一試合開始前に確認を受けること。
※選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものに限り、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは認めない。

- (2) 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。大会参加にあつたては指導者、後援会を問わずプレイヤーズファーストの理念の基、に「大会参加にあつたての注意事項」を遵守しなければならない。
- (3) 荒天・震災・雷等、不足の事態が発生した場合は主管地区協会4種委員会（4種委員長、副委員長、事務局長、審判委員長などで構成）において協議のうえ対処する。
中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
大会実施会場において、地震、大雨、火災、台風等の災害発生時には、大会運営本部の役員の指示に従うほか、事前に各チームにおいて、避難経路や避難場所の確認を行っておくこと。
- (4) 観客席は選手席のコートを挟んだ向かい側に限定する。
※観戦できるのは当該チームの関係者のみとする。
※有観客の実施下にあつても声を出した応援はしないこと。
- (5) 父母席（観客席）からのサイドコーチングを禁止する。
※新型コロナウイルス感染症の状況によっては無観客試合での実施とする。その場合については、指定されたもの以外が大会会場に立ち入らないよう、十分情報を共有すること。（選手の同居家族以外についても同様の共有を図ること）
- (6) 本大会は大会期間を通じて新型コロナウイルス感染症対策として、以下の対応をとるものとする。
- ①本大会実施にあたり、最新版（公財）北海道サッカー協会発出「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」を遵守し、参加選手および関係者はチェックリストによる確認を行う。
 - ②各チームは感染対策担当者を1名配置し、健康チェックシートの提出をはじめ、感染対策に関わる全般の対応にあたる。
 - ③選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者与会場責任者とでミーティングを実施する。
 - ④大声を出すなどの応援はご遠慮ください。
 - ⑤ソーシャルディスタンス及びマスクを着用願います。アルコール消毒・検温にもご協力ください。
 - ⑥新型コロナウイルス感染症の拡大による制限などにより、無観客開催、試合の中止、日程延期などの場合がありますのでご了承ください。
- (7) 北北海道大会 2022年7月16日(土)～17日(日) 十勝地区